

<個別案件確認表（組織委員会）>

組織委員会担当確認年月日 2019年 8月 8日

東京都作業部会確認年月日 2019年 8月 28日

(契約変更に伴う再確認 令和3年1月22日)

事業名 倉庫等

案件名 MDC(1棟目)のインフラ設備の実施設計及び工事発注について(2期発注工事)

確認の視点	組織委員会の見解	備考
経費の負担が平成29年5月31日の合意の考え方に基づくものであること	本委託の東京都負担については、大会経費のうち、パラリンピック経費については、組織委員会、東京都及び国がそれぞれ2:1:1の割合で負担するという平成29年5月31日の合意の考え方に基づくものである。	
事業の執行に当たり、大会運営を担う組織委員会が一括して執行した方が効率的、効果的であること	本事業は、大会運営の一環として行う事業であり、組織委員会が全体最適性を担保すべき観点から一元的に実施した方が効率的かつ効果的と考える。	
経費の内容等が必要性(必要な内容、機能かなど)、効率性(適正な規模、単価かなど)、納得性(類似のものと比較して相応かなど)等の観点から妥当なものであること	必要性 本事業は、競技運営、大会運営に関する物品の受け取り、検品、保管、会場への配送を行う物流倉庫のインフラ設備に関する実施設計及び工事についてであり、大会準備及び運営の観点から必須の事業である。 (令和2年12月25日 契約変更の再確認に伴う追記) 大会の準備・運営のために、物品保管を継続する必要がある、本件業務についても現段階で手続きを進める必要がある。	
	効率性 本事業は、V3査定額の範囲内であるとともに、発注内容の精査などの経費削減を行っており、効率性についても配慮している。	
	納得性 本事業においては、事業者から費用について詳細な内訳を徴取し、積算基準および市場価格等により包括的に確認をしており、納得性がある。 (令和2年12月25日 契約変更の再確認に伴う追記) 既存経費の精査を図るとともに、追加経費についても、積算基準及び市場価格により包括的に確認しており、納得性がある。	
その他経費の内容等	本事業は、大会、会場・競技運営に必要な業務であ	

<p>が公費負担の対象として適切なものであること</p>	<p>る。経費の中身も事業費のみであり、公費負担の対象として適切といえる。</p> <p>(令和2年12月25日 契約変更の再確認に伴う追記)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点では、大会経費の都の枠内であることを確認できないため組織委員会負担とする。 ・引き続き、経費が最小限のものとなるよう抑制・削減に取り組む。 	
------------------------------	--	--

* 公費負担の対象となるパラリンピック経費に該当するか否かについては、「パラリンピック経費の基本的な考え方について」に基づき、パラリンピック作業部会において確認するものとする。